|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号 | 見出し／本文 | 韓国・朝鮮語 |
| 19 | 応急危険度判定 | 응급위험도판정 |
| 応急危険度判定とは、大地震により被災した建物を調査し、その危険性を判定するものです。建物の余震による倒壊の危険性などを判定し、人命にかかわる二次的災害を防止するために行います。判定が済めば、赤・黄・緑のいずれかの紙が建物の見やすい場所に貼られます。  それぞれの色の意味は、以下の通りです。 ○赤：危険　危ないので入ってはいけません。 ○黄：要注意　入るときは、注意して下さい。 ○緑：調査済み　入っても大丈夫です。  応急危険度判定の実施の有無や実施地域は、市町村が判断します。詳しくは、住所所在地の市町村にお問い合わせください。 ＊り災証明書発行の際に行う建物調査とは、別の調査です。 | 응급위험도판정이란지진으로피해를입은건물을조사하여위험성을판정하는것입니다.  여진으로인한건물붕괴위험성등을판정하여인명과관련된이차적인피해를방지하기위해실시합니다. 판정실시후, 건물의잘보이는곳에빨강∙노랑∙초록종이중하나를부착합니다.  각색깔의의미는다음과같습니다.  ○빨강: 위험. 위험하므로건물안으로들어가서는안됩니다.  ○노랑: 요주의. 건물안으로들어갈때주의해야합니다.  ○초록: 조사완료. 들어가도좋습니다.  응급위험도판정실시여부및실시지역은각지자체(시∙정∙촌(市∙町∙村))가판단합니다.  자세한사항은거주주소지의지자체(시∙정∙촌(市∙町∙村))로문의하시기바랍니다.  ＊이재증명서발행과관련하여실시하는건물조사와는별개의조사입니다. |